

みんなでまちづくり

～ステキな“さっぽろっこ”になろう!!～

冊子の概要とその目的

本冊子は、小学校3年生から6年生までの4年間で「札幌市のまちづくり」を学習するための手引書です。この手引書での学習を通して、小学生が“札幌市をよりよいまちへと変えていくのは自分たちである”という意識を高め、将来のまちづくりのリーダーとして実際に活動に取り組むことができると考えています。

本冊子は、主に「社会科の教材」としての利用を想定して作成しています。それぞれの場合に合わせ、教科書などと併用して、また、地図を貼り、書き込みができる形式となっています。

また、学習の中で、児童が地域の方々と交流することを想定し、児童が作成する賞状の台紙、地域の方々にお渡しする名刺など、学習の進捗状況に合わせて先生方が授業で活用できるツールを作成いたしましたので、児童の学習意欲を高めていく付録としてご活用いただければ幸いです。

構成の意図と各ページの内容

ページ構成は、主な対象を3・4年生とし、3～6年生「総合的な学習の時間」でも活用できるようにしているとともに、新しい学習指導要領の趣旨に沿って考えています。

- 全体の構成**
- ① 札幌市について知る
 - ② 自分の住む地域を知る
 - ③ 「まちづくり」を知る・学ぶ
 - ④ 自分にできる「まちづくり」を考えて行動する

3・4年生「社会科」の教材として

- 3・4年生**
- 第1単元「わたしたちのまち みんなのまち」
 - 第3単元「かわってきた人々の暮らし」
 - 第7単元「くらしを守る」

などの学習で、本冊子を活用することができます。

また、第4章は、6年生の第2単元「わたしたちの生活と政治」の授業に対応しています。

調べ活動の時間内では、書き込み式のページを利用して、学習をまとめていくことができるよう配置しています。また、児童が最後まで意欲をもって学習することができるよう、地域の方々に自分たちで作成した賞状を贈る活動も取り入れました。

その他の利用法

3～6年生の「総合的な学習の時間」の教材として

自分たちの地域をよりよくしていくための学習として、本冊子を活用することができます。実践→書き込み→発表と学習を進めていくことで、自分たちの考えをまとめ、実際に活動することができるような構成になっています。

夏休み・冬休みの自由研究に

夏休み、または冬休み中の課題として、児童が自ら計画を立てて学習することもできます。児童にできる範囲で書き込みを行なわせ、学期が始まってから発表の場を設けることで、自分の意見をまとめて発表することや、他の児童の考えを聞くことの大切さを学ぶことができると考えています。

学習計画例

手引書を活用した3・4年生社会科の授業

単元名	第1単元 わたしたちのまち みんなのまち
ねらい	“札幌市をよりよいまちへと変えていくのは自分たちである”という意識を高め、将来のまちづくりの担い手として、実際に活動に関わる意欲を高める
目標	自分たちの暮らす札幌市のまちづくりについて知るとともに、自分たちにできる「まちづくり」を考えて行動する。

展開	内容・活動	手引書ページと留意点
導入	○札幌市全体の広さや人口、10区それぞれの特徴、全国、世界から見た札幌について学習する。 ○札幌市の好きなところや気づいたことについて話し合い、札幌市や自分たちの住んでいるまちについて調べようとする意欲を高める。	第1章 札幌市を知ろう！
展開①	○まちの知っている場所を伝え合い、よく知っている所とよく知らないところがあることから、「自分たちのまちについてもっと知りたい」という学習問題をつくる。 わたしたちの学校のまわりには、どのような場所があり、それぞれどのような様子なのだろう ○校区地図、生活経験からまちのどこに何があるか確かめ、地図に書き入れる。地図に書こうとしてもわからないところやはっきりしないことを通して、まち探検への意欲を高める。 ○調べるテーマを決め、校区を探検する。 幅の広い歩道 街路樹が多い場所 人通りの多い道 ○まち探検をしながら、発見したことや不思議に思ったことを手引書や校区地図に記録する。 ○調べて分かったことをまとめ、グループごとに発表する。	第2章 「地域」を知ろう！ ○校区地図をご用意ください
展開②	○実際に参加したことのあるまちづくりについて話し合い、まちづくりがどのようなものかを学習する。 ごみ拾い ラジオ体操 交通指導 花のお世話 お祭り パトロール ○まちづくりの事例について学習し、よりよいまちを自分たちでつくっていくことがまちづくりだと気づくとともに、「まちづくりについてもっと知りたい」という意欲を高める。 ○地域のまちづくりの事例から、行事を運営している人について知っていることや疑問を話し合う。 地域の人々がどのように活動に参加しているか調べることを通して、行事を運営している人の思いや願いに気づく ○自分もまちづくりに参加したいという意欲を高め、まとめにつなげる	第3章 まちづくりってどんなこと？
まとめ	○よりよいまちを自分たちでつくるための具体的な仕組みについて学習する。 ○これまで学習したことを振り返りながら、自分の考える理想のまちと、それを実現するために自分の地域ではどのようなまちづくり活動ができるかを考える。 ○内容を手引書に書き込む。 ○考えたことをまとめ、発表する。	第4章 みんなで考えるまちづくり